

日本語教室の行事、あすなろ会(華道・書道・茶道)を再開しました

勝又陽子 (日本語教室部会)

日本語教室部会の活動目的は、「生活者としての外国人が日本語で意志疎通を図り、生活できるよう」日本語ボランティアによる日本語学習・生活支援活動を行い、多文化共生社会実現の一助として通年開催しています。

その活動の一環として、「あすなろ会」は外国人学習者の皆さんと、華道・書道・茶道の体験学習を行っています。

2019年までは学習者も約130名と多く、3行事の開催は日本語学習曜日ごとに各3回開催していました。その後コロナ禍により日本語教室は2年間活動休止、2022年4月再開時には学習者約70名と減少したことにより、あすなろ会3行事の開催回数を年間各1回に減らし、2023年10月から4年ぶりに活動を下記の通り再開しました。

【華道教室】

2023年10月4日(水) NIA会議室 参加者12名

講師の妹尾幸子さん

は元日本語ボランティアで、生け花の成り立ちや注意点をやさしい日本語でわかりやすく説明。テーマは「秋の花」で、参加者それぞれに個性を発揮して作品を仕上げていきました。生け終わった後には他の人の作品も見回り、写真を撮り、楽しい体験になりました。

【書道教室】

2023年11月8日(水) NIA会議室 参加者11名

講師は元日本語ボランテ



ィアの鈴木万由美さん。まずは毛筆の扱い方から始まり、基本の縦、横、はらいの練習。これが結構難しく、鈴木講師はじめ、参加者に付き添ってきた日本語ボランティア、あすなろ担当幹事も一緒になってサポートしました。最後に各自が記念に持ち帰るための色紙に書くお手本の字を先生に書いていただき、それを手本にみなさん作品を仕上げました。

【茶道教室】

2023年12月11日(月) サンロード5階茶室 参加者11名

お点前は



日本語ボランティアの進藤郁夫さん。幹事の田中芳恵さんから茶道、茶室についての簡単な説明があり、まずは甘いお菓子が出て、そのあとで抹茶を飲んだのですが、抹茶が初めての学習者にはかなり苦かったらしく、次に「自分で点でて飲み比べてみましょう」という時に、抹茶の量を極端に減らしている学習者もいました。茶筌で泡立てるのを楽しそうにしている方あり、どうしても座れない方もあり、それぞれに得難い体験だったことでしょう。

4年ぶりの再開にあたり、ご尽力いただいた講師・担当幹事・支援者の皆さまどうもありがとうございました。

